（基幹施設以外）

資料12

連携施設となれなかった医療機関

項番	医療機関名	領域	内容
1		医局（精神科）	関連施設となっている大学病院に連携施設となれないか相談したが、指定病院でないこと、病院の特性がはっきりしないことなどを理由に連携施設となれなかった。10年ほど前から大学病院からは常勤医の派遣がない状態が続いている。
2		総論	以前は多くの診療科が認定施設となっていたが、新専門医制度において当院のような専門病院は条件が厳しく基幹型になれない。連携型になれた場合でも人員構成が困難であり、診療科によっては事実上受け入れが不能となっている。また連携型にもなれない診療科においては、特に人員不足となっている。
3		精神科	病院の連携施設となれるよう調整しようとしたが、既に多くのプログラムは調整済みであったため基幹病院が見つからなかった。現在も施設を探しているが難しい状況である。
4		精神科	従来は精神科専門認定施設ではあるが、専攻医に関しては今後どのようになっていくのかまだ不透明な部分があるため、連携施設や基幹施設などが依然として決定していない状況である。
5		整形外科	昨年まで当院整形外科が連携病院としてお願いしていた病院が、専門医の退職により基幹型が取り消されました。自動的に当院の連携も解除になり、専攻医の受け入れができない状況にあります。当院常勤医の出身大学にもお願いしてみましたが、大学の方針として連携病院にはなれませんでした。